

事例番号:330138

原因分析報告書要約版

産科医療補償制度
原因分析委員会第三部会

1. 事例の概要

1) 妊産婦等に関する情報

初産婦

2) 今回の妊娠経過

特記事項なし

3) 分娩のための入院時の状況

妊娠 38 週 0 日

8:30 陣痛発来のため入院

4) 分娩経過

妊娠 38 週 0 日

10:36 経膈分娩

5) 新生児期の経過

(1) 在胎週数:38 週 0 日

(2) 出生時体重:2700g 台

(3) 臍帯動脈血ガス分析:実施なし

(4) Apgar スコア:生後 1 分 10 点、生後 5 分 10 点

(5) 新生児蘇生:実施なし

(6) 診断等:

生後 22 分 母子早期接触実施、スタッフ離室

生後 24 分 無呼吸を確認

生後 25 分 胸骨圧迫開始

蒼白・筋緊張なし、胸骨圧迫を止めると徐脈を聴取

生後 27 分 バッグ・マスクによる人工呼吸開始

生後約 2 時間 新生児低酸素性虚血性脳症の疑いで B 医療機関 NICU 入院
静脈血ガス分析で pH 7.09、BE -20.5mmol/L

(7) 頭部画像所見:

生後 5 日 頭部 MRI で大脳基底核および視床の信号異常を認め、低酸素性
虚血性脳症の所見

6) 診療体制等に関する情報

(1) 施設区分:診療所

(2) 関わった医療スタッフの数

医師:産科医 1 名

看護スタッフ:助産師 1 名

2. 脳性麻痺発症の原因

(1) 脳性麻痺発症の原因は、新生児の呼吸停止により低酸素状態となったこと
によって低酸素性虚血性脳症を発症したことであると考える。

(2) 新生児の呼吸停止の原因を解明することは難しいが、鼻口部圧迫の可能性
を否定できない。

(3) 新生児の呼吸停止は、生後 5 分から生後 24 分までの間に起こったと考
える。

3. 臨床経過に関する医学的評価 (2020 年 4 月改定の表現を使用)

1) 妊娠経過

妊娠中の管理は一般的である。

2) 分娩経過

分娩経過中の管理は一般的である。

3) 新生児経過

(1) 早期母子接触の実施の希望について診療録に記載していないことは一般
的ではない。

(2) 出生後より早期母子接触を開始し、保温タオルをかけたことは一般的であ
るが、生後 5 分以降呼吸などバイタルサインの記載がないので早期母子接触の実
施方法について評価できない。早期母子接触中の児の状態について記載

がないことは一般的ではない。また、早期母子接触中にパルスオキシメータを装着せずに離室したとすれば一般的ではない。

(3) 急変後の対応について、最初に胸骨圧迫を開始し、その 2 分後にバッグ・マスクによる人工呼吸を実施したことは一般的ではない。

(4) 高次医療機関(B 医療機関)NICU へ児搬送したことは一般的である。

4. 今後の産科医療の質の向上のために検討すべき事項

1) 当該分娩機関における診療行為について検討すべき事項

(1) 早期母子接触については、「『早期母子接触』実施の留意点」に則して実施することが望まれる。

(2) 児に実施した処置および児の状態を診療録等に記載することが望まれる。緊急対応によりその時点で記載できない場合は、できる限り速やかに診療録に記載することが望まれる。

【解説】本事例は出生後 5 分以降生後 22 分までの児の状態や、急変時に実施された処置の時刻やバイタルサインが記載されていなかった。観察事項や行われた処置は詳細を記載することが必要である。

(3) 新生児蘇生については、分娩に立ち会うすべてのスタッフが「日本版救急蘇生ガイドライン 2015 に基づく新生児蘇生法テキスト」に則した適切な処置が実施できるよう習熟することが望まれる。

(4) 臍帯動脈血ガス分析を実施することが望まれる。

【解説】臍帯動脈血ガス分析を行うことにより、分娩前の胎児の低酸素症の状態を推定することが可能である。

2) 当該分娩機関における設備や診療体制について検討すべき事項

新生児蘇生が適確に実施できるように、「産婦人科診療ガイドライン-産科編 2020」に示される新生児用分娩室装備品をすぐに使用できるよう準備し、その使用法に熟知することが望まれる。

【解説】本事例では新生児蘇生が処置台で施行され、B 医療機関来院後 2 時間の体温が 32.9℃であった。新生児の蘇生環境が整えられるよう準備をする必要がある。

3) わが国における産科医療について検討すべき事項

(1) 学会・職能団体に対して

早期母子接触中の新生児呼吸障害は複数報告されており、「『早期母子接触』実施の留意点」についてさらなる周知を行うことが望まれる。

(2) 国・地方自治体に対して

なし。